

History in 100 Years

日本化薬グループの主な事業の変遷と社会貢献の歩み

1916年 硫化染料ブラック上市

1917年 日本初の産業用ダイナマイト製造開始

1931年 土壌くん蒸剤「クロールピクリン」製造開始

1932年 消炎鎮痛剤「アスピリン」を上市

1963年 デミング賞実施賞を受賞

1964年 農業用殺虫剤「ダイアジノン[®]」製造開始

1969年 抗腫瘍性抗生物質「ブレオ[®]」を上市

1992年 自動車安全部品インフレーター製造開始

1999年 インクジェットプリンタ用色素製造開始

2002年 環境対応型エポキシ樹脂「NC-3000」本格上市

2014年 日本初の抗体医薬バイオシミラー「インフリキシマブBS」を上市



日本初の産業用ダイナマイト包装作業



硫化染料ブラック製造工場



消炎鎮痛剤「アスピリン」



殺虫剤「ダイアジノン[®]」原体



抗腫瘍性抗生物質「ブレオ[®]」



自動車安全部品

101年目からの日本化薬グループ

これまで培ってきた火薬・染料・医薬の技術を引き継ぎ、これからもその時代に合わせて進化し続けます。つねに社会が求める最良の製品を提供し、100年後も社会から必要とされる存在でありたい、そんな夢に向かって私たちは101年目を着実に歩み出しています。

※年表の詳細は、当社ウェブサイト内 CSR 情報 特集ページ (<http://www.nipponkayaku.co.jp/csr/special/>) を参照ください



表紙写真について

タイトル 故郷の魅力
撮影場所 フセチン チェコ共和国
撮影者 INDET SAFETY SYSTEMS a.s.
 Mr. Zdeněk Machač
 (ズデニェク・マハチ)



撮影者コメント

ハイキングの途中に丘で一休みしたときに、この写真を撮りました。祖国の谷が見られます。この美しい展望は決して飽きません。この写真はCSR活動の価値観「家族、故郷、自然」を反映すると思います。

日本化薬株式会社

〒100-0005
 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号
 TEL:03-6731-5200 (大代表)
<http://www.nipponkayaku.co.jp/>
 2017年6月発行



この印刷物は環境に配慮し、FSC[™] 認証林および管理された森林からの製品である「FSC[™] 認証紙」、石油系溶剤を100%植物油成分に置き換えたVOCフリーの印刷インキ、印刷工程で有害な廃液を排出しない「水なし印刷方式」を採用しています。